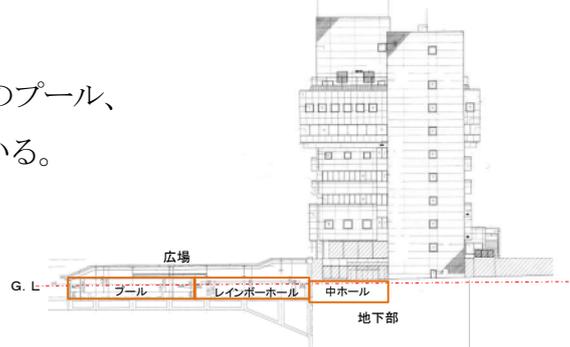


レインボープラザ地下1階について（報告）

1 事故の概要

平成28年3月8日、レインボープラザ地下1階において、木毛セメント板やコンクリートの一部の落下が判明した。

これを受け、利用者の安全を確保するため、地下1階のプール、レインボーホール、中ホールの利用を当面の間中止している。



2 これまでの対応

- ・ ホールの利用予約者へ説明し、キャンセルの手続きや代替場所を紹介
- ・ 落下した周辺の木毛セメント板や落下のおそれがあるコンクリートを撤去
- ・ 地下1階の天井コンクリート等の目視調査、コンクリートの中性化調査、設備関係の目視調査等を実施
- ・ レインボー広場下のコンクリートや鉄筋の状況調査を実施
※北九州市立大学国際環境工学部教授の助言を踏まえ実施

3 調査結果

- ・ プール、レインボーホールは、コンクリートの劣化、鉄筋の腐食が広範囲に見られる。
＜別紙1＞
- ・ その原因は、雨水の侵入などによると考えられる。
- ・ 中ホールは、著しい劣化は認められない。
- ・ レインボー広場は、地上部分に多数のひび割れがあり、雨水がコンクリート内に浸透し、鉄筋に軽度のさびが認められる。
＜別紙2＞

4 今後の対応

これまでの調査に加え、今後、地下1階やレインボー広場の改修について、工法や費用、工期などを検討し、施設のあり方を判断したい。

レインボープラザ地下1階 中性化試験

中性化とは

モルタルやコンクリートが、空気中の炭酸ガスなどの作用によってアルカリ性を失って中性に近づくこと。中性化すると鉄筋の防錆効果を失う。(出典:建築大辞典 第2版)

③(柱)

最小 16mm
最大 32mm
平均 23.6mm

②(柱)

最小 39mm
最大 52mm
平均 43.6mm



中性化状況

赤色の部分はアルカリ性を保っているが、色が付かない部分は中性化が進んでいる。

①(天井)

最小 17mm
最大 31mm
平均 23.5mm

レインボーホール

中ホール

プール

事務所

ロビー

男トイレ女トイレ

④(ホール横倉庫柱)

最小 11mm
最大 17mm
平均 14.6mm

⑤(天井)

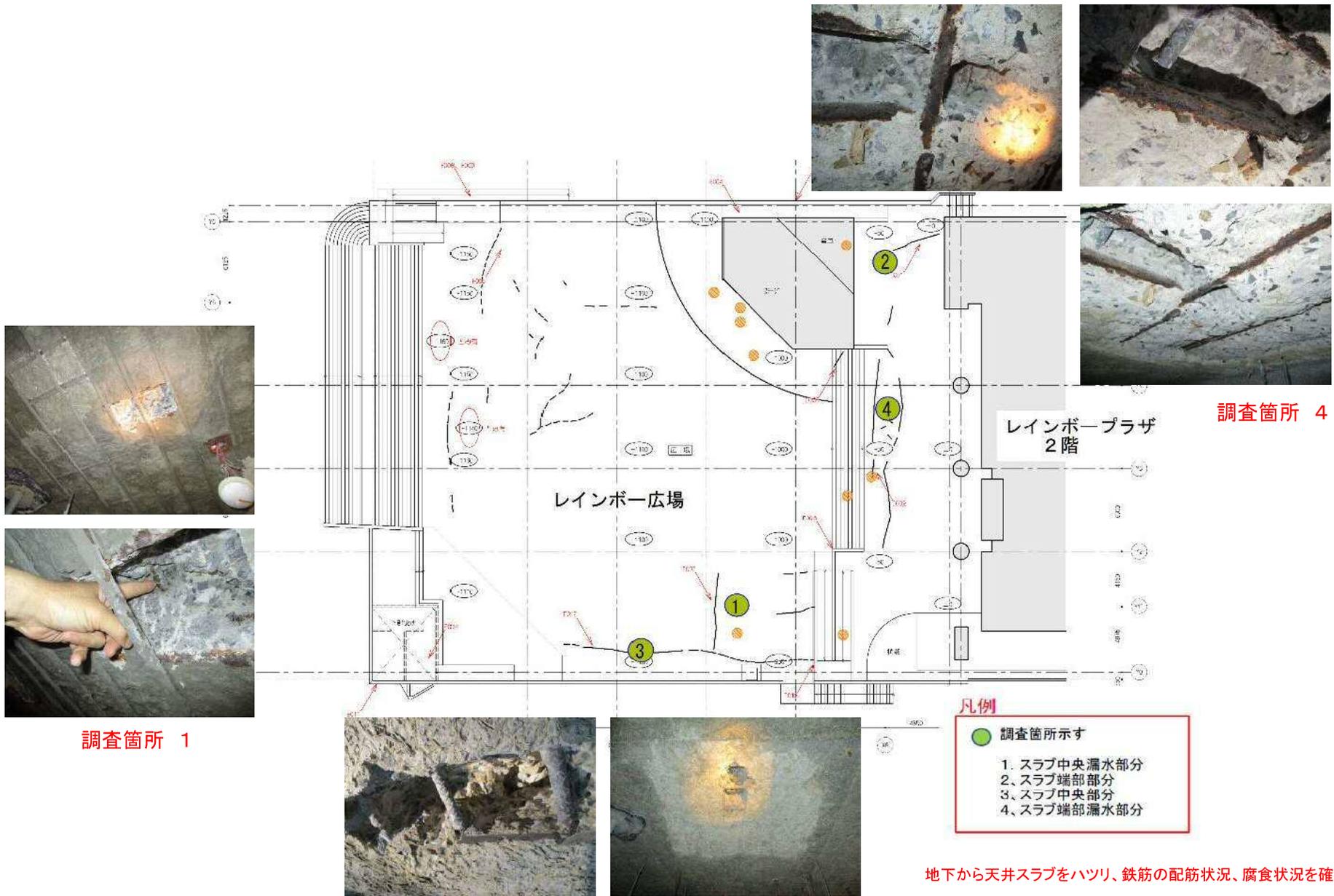
測定不能

⑥(天井)

最小 20mm
最大 35mm
平均 30mm



レインボー広場 状況調査



調査箇所 1

調査箇所 4

調査箇所 3

地下から天井スラブをハツリ、鉄筋の配筋状況、腐食状況を確認した。